**スーパーバイザー研修**

【趣旨】

被災者支援業務に従事する現場支援員の業務を、実践事例をとおして理解するとともに、支援員の業務をマネジメントする管理者としての、スーパービジョン機能や復興期に向けた組織内マネジメントを学ぶことを目的に開催する。

|  |  |
| --- | --- |
| 1.主 催 | 宮城県　宮城県サポートセンター支援事務所 |
| 2.運 営 | 特定非営利活動法人　全国コミュニティライフサポートセンター（CLC） |
| 3.開催日程 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **仙台会場**  開催日 | **平成26年9月26日(金)** | |
| 開催場所 | 宮城県建設会館　4階第3会議室 | |
| 住所 | 〒980-0824　宮城県仙台市青葉区支倉町2番48号 | |
| TEL | 022-225-8851 | |
|  | 申込締切 ： | **9月16日(火)** |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **石巻会場**  開催日 | **平成26年11月21日(金)** | |
| 開催場所 | 石巻市ささえあい総括センター 会議室 | |
| 住所 | 〒986-0017　宮城県石巻市不動町2丁目18番 | |
| TEL | 0225-23-3911 | |
|  | 申込締切 ： | **11月10日(月)** |

|  |  |
| --- | --- |
| 4.対 象 | 市町行政及び社会福祉協議会、並びにサポートセンターの運営を受託する事業者の代表及び事務局長並びに部課長に相当する職員、またはそれに準ずる職員 |
|  |
|  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 5.定 員 | **24人** | ※定員以上の申し込みをいただいた場合、申し訳ございませんが、サポートセンター職員、生活支援相談員等、被災者支援業務で雇用された方を優先させていただきます。ご了承ください。 |
| 6.参加申込 | 1)参加費 | 無料 |
| 2)申込方法 | 別紙参加申込書にご記入のうえ、FAXまたはメールにてお申し込みください。申し込み確認後、事務局より「受講決定通知書」を送付いたします。 |

　【お問合せ】 **特定非営利活動法人　全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）**

（担当：伊藤、永坂、若井、佐藤）

住所：〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町16-30 シンエイ木町ビル1階

TEL：022-727-8730 FAX：022-727-8737 E-Mail：clc@clc-japan.com

※メール送付の際は、件名に『平成26年度 宮城県被災者支援従事者研修

スーパーバイザー研修』とご記入をお願いします。

7.講師プロフィール（スーパーバイザー研修）

**大坂　　純　氏**

仙台白百合女子大学　人間学部　教授

元仙台市立病院医療ソーシャルワーカー

障がい、児童、地域支援に詳しく、自らも実践に携わる。

仙台市障害者施策推進協議会委員を務め、市の被災者支援に関するアドバイザー役も担う。

宮城県サポーター研修にも携わる。

個別支援と地域支援の両方の視点で、支援の現場を解説、具体的なアドバイスをする。

**平野　隆之　氏**

日本福祉大学　副学長　社会福祉学部　教授

日本福祉大学地域ケア研究推進センター 代表／CLC理事

地域福祉を専門とし、宅老所や小規模ケア・ユニットケア・共生型ケアの運動と出会うなかで、日本版コミュニティケアのイメージを膨らませ、政策化に貢献してきた。

東日本大震災に関しては、「日本福祉大学 災害ボランティアセンター 被災地ボランティアプロジェクト」として2011年5月に名取市や石巻市に学生ボランティアを派遣した。また2013度「震災被災地域における要援護者の個別・地域支援の実践的研究事業」の研究代表を務めた。また、文部科学省の科研費で「東日本大震災被災地における支え合いコミュニティの生成と中間支援組織の役割」（代表児玉善郎2012～2014）や2014年度「条件不利地域における地域福祉人材の重層的な育成方法の開発」（代表平野隆之）などの研究に従事し、被災地におけるコミュニティ形成の人材・組織育成に貢献しようとしている。

**佐藤　寿一　氏**

社会福祉法人宝塚市社会福祉協議会　事務局長

1956(昭和31)年生まれ。10年間の民間企業勤務を経て、1989(平成元)年宝塚市社会福祉協議会に転職し、以後地域福祉活動の推進、在宅福祉サービス事業、総務等を担当。事務局次長（1999年～）を経て2008(平成20)年から現職。2003(平成15)年大学院に社会人入学して住民とともに進める小規模多機能サービスのあり方を研究、民家型小規模デイサービスの実践に結びつけた。宝塚市社会福祉協議会として、現在も続いている阪神・淡路大震災の復興公営住宅支援に関わっている経験から、東日本大震災の対応の参考にと、兵庫県の復興支援の現状と課題をさまざまな場面で発信している。

|  |
| --- |
| 8.プログラム（スーパーバイザー研修） |

**ねらい**

被災者支援業務に従事する現場支援員の業務を、実践事例をとおして理解するとともに、支援員の業務をマネジメントする管理者としての、スーパービジョン機能や復興期に向けた組織内マネジメントを学ぶことを目的に開催する。

【講義と演習】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時　間 | 内　容 | 講　師 |
| 9:30～9:40 | 開会・あいさつ・オリエンテーション |  |
| 1・2限目  9:40～11:40 | ◇ステップ1  「チームアプローチから見たスーパービジョン」  ・利用者中心のアプローチ  ・支援者を支えるアプローチ | 仙台白百合女子大学　人間学部  　教授　　大坂　純 |
| 11:40~12:40 | 昼食・休憩 |  |
| 3限目  12:40～14:20 | ◇ステップ2  「支援課題を解決する仕組みづくり」  ・災害公営住宅移行への対応  ・新たな制度(生活困窮者自立支援制度と介護保険改正)の活用 | 日本福祉大学　社会福祉学部  教授　　平野　隆之  宝塚市社会福祉協議会  事務局長　佐藤　寿一 |
| 4限目  14:30～16:10 | ◇ステップ3  「課題解決に向けたネットワークづくりのための  マネジメント」  ・組織内(庁内)連携の進め方  ・関係機関、地域組織との連携の進め方 |
| 16:10～16:30 | まとめ　ふりかえり |  |

【お問い合わせ】 **特定非営利活動法人　全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）**

（担当：伊藤、永坂、若井、佐藤）

住所：〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町16-30 シンエイ木町ビル1階

TEL：022-727-8730 FAX：022-727-8737 E-Mail：clc@clc-japan.com

※メール送付の際は、件名に『平成26年度 宮城県被災者支援従事者研修

スーパーバイザー研修』とご記入をお願いします。

　【お問合せ】 **特定非営利活動法人　全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）**

（担当：伊藤、永坂、若井）

住所：〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町16-30 シンエイ木町ビル1階

TEL：022-727-8730 FAX：022-727-8737 E‐Mail：clc@clc-japan.com

※メール送付の際は、件名に『平成26年度 宮城県被災者支援従事者

研修　移行対策研修』とご記入をお願いします。